

[トップページ](#) > [区政](#) > [広報](#) > [プレスリリース](#) > [令和6年プレスリリース](#) > [令和6年7月プレスリリース](#) > 次世代型ソーラーセル（ペロブスカイト太陽電池）を用いた 建材一体型太陽光発電の実証実験の開始について（令和6年7月25日配信）

更新日：2024年7月25日

## 次世代型ソーラーセル（ペロブスカイト太陽電池） を用いた 建材一体型太陽光発電の実証実験の開始に ついて（令和6年7月25日配信）

このページは、上記日付によるプレスリリース（報道機関への情報提供）を掲載したものです。現在の事業等をお知らせする内容とは限りませんので、ご注意ください。

千代田区、YKK AP株式会社（社長：魚津 彰）及びAkiba.TV株式会社（代表：吉岡 有一郎）にて令和6年7月9日付で締結した「建材一体型太陽光発電による再生可能エネルギー性能の実証実験に係る連携に関する協定書」に基づき、このたび、秋葉原駅前広場に実証実験ハウス「Akiba ZERO BOX（アキバ・ゼロ・ボックス）」を設置し、次世代型ソーラーセル（ペロブスカイト太陽電池）を用いた建材一体型太陽光発電の実証実験を7月25日から開始しました。

### 1 実証実験の概要

「2050ゼロカーボンちよだ」の実現に向け、建材一体型太陽光発電による「発電する内窓」の実証実験を千代田区にて実施します。この取り組みは、汎用性が高く、既存のビルに活用できるため、様々な分野にわたる脱炭素化への貢献が期待されます。加えて、この実証実験を通じて得られる知見をもって区有施設への導入の可能性を検討していきます。

### 2 実施期間

実施期間：令和6年7月25日（木曜日）～10月20日（日曜日）（予定）

### 3 場所

秋葉原駅前広場（東京都千代田区外神田一丁目18番）

### 4 実証実験ハウス「Akiba ZERO BOX」の仕様

トレーラーハウスを既存建築物に見立てて、内窓および屋根に太陽電池を実装し、ハウスの維持・運営に必要な電力を自給します。

- サイズ：長さ 721cm×幅 249cm×高さ 372cm
- 太陽電池：内窓 発電ガラス 1,200mm×2,400mm 6枚  
屋根 太陽光パネル 990mm×1,650mm 6枚
- 期待する発電電力：1.2kW
- 運営内容：観光および環境の情報発信など（オペレーター1名常駐）

### 5 Akiba ZERO BOXの外観



モニターでは区の環境情報等の発信も行っています。

## 6 開所式の様子



左から YKK AP副社長：水上 修一、千代田区ゼロカーボン推進技監：川又 孝太郎、Akiba.TV代表取締役：吉岡 有一郎

## お問い合わせ先

環境まちづくり部 環境政策課

電話番号：03-5211-4257

Select Language

政策経営部広報広聴課報道担当

〒102-8688 東京都千代田区九段南1-2-1

電話番号：03-5211-4172

ファクス：03-3239-8604

メールアドレス：chiyoda@city.chiyoda.tokyo.jp

# 千代田区役所

法人番号 8000020131016

〒102-8688 東京都千代田区九段南1-2-1

電話番号 03-3264-2111（代表） 03-3264-3910（コールセンター）

開庁時間 月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時（祝日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く）

一部窓口によって、開庁時間が異なります。[（総合窓口課・出張所の窓口開庁時間）](#)

Copyright © Chiyoda City. All Rights Reserved.

Select Language